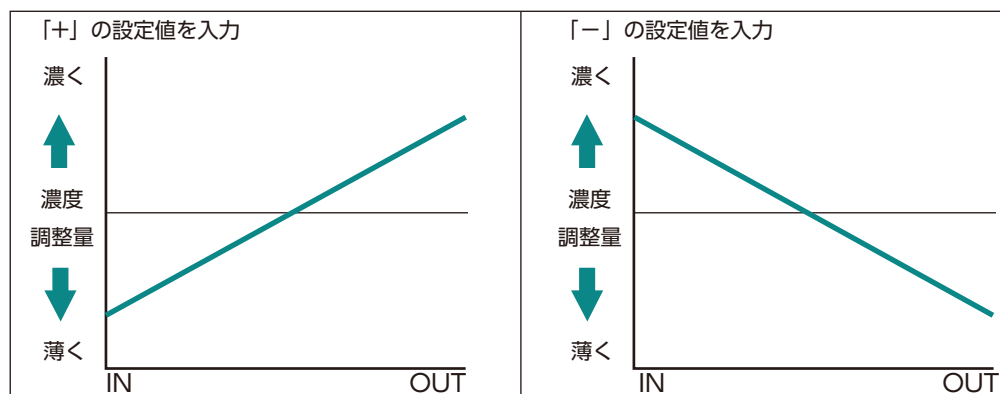


[レベル]

プリントサンプルの濃度差のレベルを1～6のうちから選択します。レベル1は調整量が無いことを表し、値が大きいくほど調整量が大きいくことを表します。

[傾き]

プリントサンプルに対して、濃度分布を次のように調整します。調整量を-17～17の範囲で設定します。値が大きいくほど調整量が大きいくことを表します。



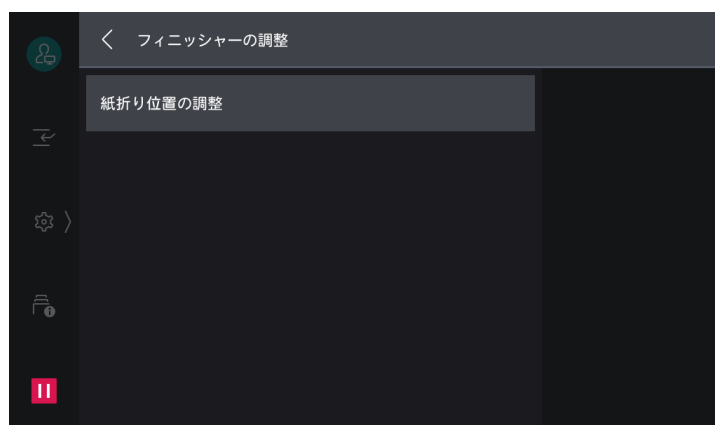
補足

- 濃度分布がこれらのパターンとは異なるときは、[形状]、[レベル] を使用して調整してください。

7. 調整後、再度 [サンプル出力] でプリントサンプルをプリントして、調整結果を確認します。

8. 正しく調整できたら、[OK] をタップします。

[フィニッシャーの調整]



補足

- 表示される項目は、機器の構成によって異なります。

項目	説明
[紙折り位置の調整]	用紙種類や枚数に応じた折り位置の調整値を登録できます。 補足 <ul style="list-style-type: none">[ショートカット作成] をタップすると、コントロールメニューの [ショートカット一覧] に本項目のショートカットを登録できます。一般ユーザーが本項目を調整できるように設定できます。[[その他の設定]] (P.92) で [一般ユーザーの調整機能操作] を [許可] に設定します。 参照 <ul style="list-style-type: none">詳しくは、[[紙折り位置の調整] のタイプの設定] (P.169) を参照してください。

【紙折り位置の調整】のタイプの設定

タイプごとに名前をつけて、二つ折り、製本、内三つ折り、外三つ折り、Z折りの折り位置の調整値を画面に従って、設定します。天地トリマーカーが取り付けられている場合は、二つ折り、内三つ折り、外三つ折り、Z折り、観音折り、巻き四つ折り、蛇腹折りの折り目の位置も調整できます。



紙折り

二つ折り	製本	製本 + ホチキス

内三つ折り	外三つ折り	Z折り

折り目のみ

観音折り	巻き四つ折り	蛇腹折り

60 参照

- 紙折り位置の調整方法については、『リファレンスガイド 付録編』の「紙折り位置の調整」を参照してください。